

ワークショップについて

研修会で紹介し実際に来館者へ披露するワークショップ（以下、WS）テーマを募集します。テーマ採用施設には2日目の実演に向けて材料準備や研修会参加者への指導などをお願いすることになりますが、交通費・宿泊費及びWS諸経費の助成がございますので積極的なご提案をよろしくお願いいたします。

1 概要

（1）内容および形式

自由（ものづくり、実験、クイズ、資料紹介、タッチ&トークなど）

ただし、会場実験室の机（写真参照）にて実施できること、及び、同時に複数の机にて実施できること。（研修会参加者が複数人同時に実演するため。）

（2）対象・体験人数時間

サイエンスワールド一般入館者（主なターゲットは子供を想定）

1回あたりの体験時間は、おおよそ5分～20分程度としてください。受入人数は、1テーブルあたり1家族（子供2～3名まで）とし、教室全6卓（最大12卓）で6家族（最大12家族）程度を想定しています。来館者受入形態については、上記を踏まえ随時にするか定刻開始にするかご相談します。

（3）実施スケジュール

① 研修会参加者への披露

3月8日（金） 14:30～ 各施設 20分程度

会議室にて各館20分程度の説明・体験を行います。説明ではWSのテーマ、狙い、ポイントなどをご紹介ください。体験では参加者全員に実際に製作や体験を行っていただきます。

② 一般来館者向けイベントにおける披露

3月9日（土） 10:00～15:30（休憩含む）

会場実験室にて一般来館者へ向けてWSを実施します。2テーマを午前午後と分け各テーマ2時間30分行います。研修会参加者数によりますが適宜休憩も取れるように致します。

（4）スタッフ

テーマ採用施設のスタッフが中心となりますが、来館者への実演は全ての研修会参加者が行います。

2 会場および運営

(1) 会場

サイエンスラボ1・2

各テーマで1つのラボを使用します。実演は既設の実験機にて行っていただきます。



ラボ入口



教卓



実験機6卓（前後分けると12卓）



実験機

(2) 工作道具および雑具

はさみなどの工作道具類は会場にて準備します。

(3) 材料等

工作・実演に必要な材料や資料はテーマ採用施設にてご準備いただき、研修会当日に持参もしくは事前に会場へ郵送してください。なお工作の材料など参加者に譲渡するもの（消費するもの）については、準備費用を助成します。詳しくは「3 助成金」をご覧ください。

3 助成金

本年度は各ブロックへの助成金が15万円に例年と比べ拡充されています。WSテーマをご応募いただき採用された施設へ以下項目の助成を実施します。

(1) 交通費・宿泊費

テーマ採用施設の参加職員1名分の交通費（施設所在地・最寄駅からサイエンスワールドまで）及び宿泊費（宿泊実費）を支給します。

(2) 材料費

工作における材料や実演により消費する物品については、その購入費用を助成します。

※ 最終的な助成金額等はテーマ採用施設決定後に調整いたします。

以上